小3理科 身近な生き物の観察（こん虫と植物）No.1

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　必要な人は書く

問1 ダンゴムシは、どのような場所で見つけることができますか。

- ○ 木の上の高いところ
- ○ 石の下のしめったところ
- ○ 池の中の深いところ
- ○ 日当たりのよいかわいたところ

問2 こん虫のせい虫の体は、いくつに分かれていますか。

- ○ 5つの部分
- ○ 4つの部分
- ○ 2つの部分
- ○ 3つの部分

問3 植物の草たけや、葉の数など、数字で表せるものを表したグラフで、大きさをくらべやすくするために使うものはどれですか。

- ○ えにっき
- ○ しゃしん
- ○ ぼうグラフ
- ○ スケッチ

問4 マリーゴールドのたねができるのは、どのようなときですか。

- ○ 花がさき始める前
- ○ 花がさき終わった後
- ○ 葉がのびているとき
- ○ 芽が出る前

問5 チョウの育ち方で、よう虫の次になり、せい虫になる前の時期を何といいますか。

- ○ たまご
- ○ さなぎ
- ○ せい虫
- ○ よう虫

問6 植物の草たけを正しくはかるとき、どこからどこまでの長さをはかりますか。

- ○ 地面からくきのいちばん上まで
- ○ 根の先からいちばん上の葉の先まで
- ○ 地面からいちばん下の葉のつけ根まで
- ○ 地面からいちばん上の葉のつけ根まで

問7 こん虫の体について、６本のあしはどの部分から生えていますか。

- ○ 頭（あたま）
- ○ おしり
- ○ むね
- ○ はら

問8 モンシロチョウが、花のみつを食べるようになるのはどの時期ですか。

- ○ 成虫のとき
- ○ たまごのとき
- ○ さなぎのとき
- ○ 幼虫のとき

問9 土の中に巣をつくり、食べ物を運びこむ虫はどれですか。

- ○ カマキリ
- ○ アリ
- ○ モンシロチョウ
- ○ テントウムシ

問10 こん虫のせい虫の体は、頭、むねと、もう一つは何という部分に分かれていますか。

- ○ はら
- ○ あし
- ○ せなか
- ○ おしり

問11 アゲハが、ミカンやサンショウの葉などにうみつけるものは何ですか。

- ○ アゲハのたまご
- ○ カブトムシのたまご
- ○ カマキリのたまご
- ○ モンシロチョウのたまご

問12 虫めがねを使って、手に持てる小さな草花などをかんさつするとき、よく見えるようにするためには、何を動かしますか。

- ○ 地面
- ○ 見ているもの
- ○ 自分の頭
- ○ 太陽

問13 さなぎの時期のようすについて、正しく説明しているものはどれですか。

- ○ 空を飛んで移動する。
- ○ 元気に歩き回る。
- ○ たくさん食べものを食べる。
- ○ 何も食べずに動かなくなる。

問14 チョウのあしがついている部分と、あしの本数の組み合わせとして正しいものはどれですか。

- ○ はらに6本のあしがついている
- ○ むねに8本のあしがついている
- ○ 頭に4本のあしがついている
- ○ むねに6本のあしがついている

問15 草むらや木の近くにこん虫が多くいるのは、なぜですか。

- ○ 食べ物はなくて、およぐ練習ができるからです。
- ○ 食べ物がなくて、敵からすぐに見つかるからです。
- ○ 食べ物があったり、敵から身をかくしたりできるからです。
- ○ 食べ物があって、いつでも人間につかまえてもらえるからです。

問16 チョウのよう虫は、どのようにして大きくなりますか。

- ○ 何も食べずに眠って育つ。
- ○ 食べ物を食べて育つ。
- ○ 土の栄養をすいこんで育つ。
- ○ 水だけを飲んで育つ。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

小3理科 身近な生き物の観察（こん虫と植物）No.1

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 ダンゴムシは、どのような場所で見つけることができますか。

- ○ 木の上の高いところ
- ● 石の下のしめったところ
- ○ 池の中の深いところ
- ○ 日当たりのよいかわいたところ

問2 こん虫のせい虫の体は、いくつに分かれていますか。

- ○ 5つの部分
- ○ 4つの部分
- ○ 2つの部分
- ● 3つの部分

問3 植物の草たけや、葉の数など、数字で表せるものを表したグラフで、大きさをくらべやすくするために使うものはどれですか。

- ○ えにっき
- ○ しゃしん
- ● ぼうグラフ
- ○ スケッチ

問4 マリーゴールドのたねができるのは、どのようなときですか。

- ○ 花がさき始める前
- ● 花がさき終わった後
- ○ 葉がのびているとき
- ○ 芽が出る前

問5 チョウの育ち方で、よう虫の次になり、せい虫になる前の時期を何といいますか。

- ○ たまご
- ● さなぎ
- ○ せい虫
- ○ よう虫

問6 植物の草たけを正しくはかるとき、どこからどこまでの長さをはかりますか。

- ○ 地面からくきのいちばん上まで
- ○ 根の先からいちばん上の葉の先まで
- ○ 地面からいちばん下の葉のつけ根まで
- ● 地面からいちばん上の葉のつけ根まで

問7 こん虫の体について、６本のあしはどの部分から生えていますか。

- ○ 頭（あたま）
- ○ おしり
- ● むね
- ○ はら

問8 モンシロチョウが、花のみつを食べるようになるのはどの時期ですか。

- ● 成虫のとき
- ○ たまごのとき
- ○ さなぎのとき
- ○ 幼虫のとき

問9 土の中に巣をつくり、食べ物を運びこむ虫はどれですか。

- ○ カマキリ
- ● アリ
- ○ モンシロチョウ
- ○ テントウムシ

問10 こん虫のせい虫の体は、頭、むねと、もう一つは何という部分に分かれていますか。

- ● はら
- ○ あし
- ○ せなか
- ○ おしり

問11 アゲハが、ミカンやサンショウの葉などにうみつけるものは何ですか。

- ● アゲハのたまご
- ○ カブトムシのたまご
- ○ カマキリのたまご
- ○ モンシロチョウのたまご

問12 虫めがねを使って、手に持てる小さな草花などをかんさつするとき、よく見えるようにするためには、何を動かしますか。

- ○ 地面
- ● 見ているもの
- ○ 自分の頭
- ○ 太陽

問13 さなぎの時期のようすについて、正しく説明しているものはどれですか。

- ○ 空を飛んで移動する。
- ○ 元気に歩き回る。
- ○ たくさん食べものを食べる。
- ● 何も食べずに動かなくなる。

問14 チョウのあしがついている部分と、あしの本数の組み合わせとして正しいものはどれですか。

- ○ はらに6本のあしがついている
- ○ むねに8本のあしがついている
- ○ 頭に4本のあしがついている
- ● むねに6本のあしがついている

問15 草むらや木の近くにこん虫が多くいるのは、なぜですか。

- ○ 食べ物はなくて、およぐ練習ができるからです。
- ○ 食べ物がなくて、敵からすぐに見つかるからです。
- ● 食べ物があったり、敵から身をかくしたりできるからです。
- ○ 食べ物があって、いつでも人間につかまえてもらえるからです。

問16 チョウのよう虫は、どのようにして大きくなりますか。

- ○ 何も食べずに眠って育つ。
- ● 食べ物を食べて育つ。
- ○ 土の栄養をすいこんで育つ。
- ○ 水だけを飲んで育つ。

小3理科 身近な生き物の観察（こん虫と植物）No.2

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　必要な人は書く

問1 動物がくらす場所のとくちょうとして、ダンゴムシはどのような場所にいることが多いですか。

○ 日当たりのよい花の上　○ かわいた砂の上　○ 石の下などの日かげ　○ 高い木のてっぺん

問2 チョウなどのよう虫は、どのようにして体を大きくしていきますか。

○ 土の中にもぐる。　○ 水をたくさん飲む。　○ ずっとねむり続ける。　○ 皮をぬぐ。

問3 白い羽に模様があり、花のみつを吸う虫はどれですか。

○ トノサマバッタ　○ オニヤンマ　○ モンシロチョウ　○ アブラゼミ

問4 こん虫の体の部分のうち、目やしょっ角がついていて、身の回りのようすを感じ取ることができる部分はどこですか。

○ 腹（はら）　○ 足（あし）　○ 胸（むね）　○ 頭（あたま）

問5 バッタやトンボのように、さなぎにならないこん虫は、よう虫のつぎにどのようなすがたになりますか。

○ さなぎ　○ はっぱ　○ せい虫　○ たまご

問6 子葉（しよう）の形には、どのようなとくちょうがありますか。

○ 次に出てくる葉とはちがう形をしている。
○ 次に出てくる葉とまったく同じ形をしている。
○ 花びらとまったく同じ形をしている。
○ 根（ね）とまったく同じ形をしている。

問7 かんさつしたものの色や形がよくわかるように、ていねいにかく絵のことを何といいますか。

○ ずこう　○ しゃしん　○ スケッチ　○ らくがき

問8 体が「頭」「むね」「はら」の３つの部分に分かれていて、むねに６本のあしがある動物のなかまを何といいますか。

○ 鳥（とり）　○ けもの　○ 魚（さかな）　○ こん虫

問9 ホウセンカ、マリーゴールド、ヒマワリなどの植物の育ち方について、正しいものはどれですか。

○ 実ができたあとに、茎や葉が育ち始めます。
○ 植物の種類によって、芽が出る前に花が咲くなど、育つ順序はバラバラです。
○ たねをまく前に、まず花が咲いて実ができます。
○ どの植物も、たねをまいてから実ができるまで、同じ順序で育ちます。

問10 チョウのよう虫は、何を食べて大きくなりますか。

○ くだもの　○ ほかの虫　○ 花のみつ　○ 葉

問11 こん虫が、よう虫からせい虫になる前の段階で、何も食べずに動かなくなる時期のことを何といいますか。

○ たまご　○ せい虫　○ さなぎ　○ よう虫

問12 赤と黒のもようをしていて、自分より小さい虫を食べる虫はどれですか。

○ アブラムシ　○ モンシロチョウ　○ ミツバチ　○ テントウムシ

問13 たまごからよう虫になり、さなぎにならずに、そのままセい虫へと育つのは、どのような虫の育ち方ですか。

○ ハチやアリの育ち方　○ トンボやバッタの育ち方　○ チョウやカブトムシの育ち方　○ カイコやガの育ち方

問14 ホトケノザは、どのような場所で見つけることができますか。

○ 海の中　○ 暗い洞くつ　○ 野原など　○ 高い山のてっぺん

問15 こん虫がたくさんいるのは、どのような場所ですか。

○ 食べ物がなくて、いつでも明るくて広い場所
○ 食べ物があって、敵から身をかくれるところがある場所
○ 食べ物がなくて、風がとても強くふく場所
○ 食べ物があって、敵から見つかりやすい平らな場所

問16 花がさいたあとにできるもので、その中にはたねが入っているものは何ですか。

○ 根　○ くき　○ 実　○ 葉

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

小3理科 身近な生き物の観察（こん虫と植物）No.2

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 動物がくらす場所のとくちょうとして、ダンゴムシはどのような場所にいることが多いですか。

- ○ 日当たりのよい花の上
- ○ かわいた砂の上
- ● 石の下などの日かげ
- ○ 高い木のてっぺん

問2 チョウなどのよう虫は、どのようにして体を大きくしていきますか。

- ○ 土の中にもぐる。
- ○ 水をたくさん飲む。
- ○ ずっとねむり続ける。
- ● 皮をぬぐ。

問3 白い羽に模様があり、花のみつを吸う虫はどれですか。

- ○ トノサマバッタ
- ○ オニヤンマ
- ● モンシロチョウ
- ○ アブラゼミ

問4 こん虫の体の部分のうち、目やしょっ角がついていて、身の回りのようすを感じ取ることができる部分はどこですか。

- ○ 腹（はら）
- ○ 足（あし）
- ○ 胸（むね）
- ● 頭（あたま）

問5 バッタやトンボのように、さなぎにならないこん虫は、よう虫のつぎにどのようなすがたになりますか。

- ○ さなぎ
- ○ はっぱ
- ● せい虫
- ○ たまご

問6 子葉（しよう）の形には、どのようなとくちょうがありますか。

- ● 次に出てくる葉とはちがう形をしている。
- ○ 次に出てくる葉とまったく同じ形をしている。
- ○ 花びらとまったく同じ形をしている。
- ○ 根（ね）とまったく同じ形をしている。

問7 かんさつしたものの色や形がよくわかるように、ていねいにかく絵のことを何といいますか。

- ○ ずこう
- ○ しゃしん
- ● スケッチ
- ○ らくがき

問8 体が「頭」「むね」「はら」の３つの部分に分かれていて、むねに６本のあしがある動物のなかまを何といいますか。

- ○ 鳥（とり）
- ○ けもの
- ○ 魚（さかな）
- ● こん虫

問9 ホウセンカ、マリーゴールド、ヒマワリなどの植物の育ち方について、正しいものはどれですか。

- ○ 実ができたあとに、茎や葉が育ち始めます。
- ○ 植物の種類によって、芽が出る前に花が咲くなど、育つ順序はバラバラです。
- ○ たねをまく前に、まず花が咲いて実ができます。
- ● どの植物も、たねをまいてから実ができるまで、同じ順序で育ちます。

問10 チョウのよう虫は、何を食べて大きくなりますか。

- ○ くだもの
- ○ ほかの虫
- ○ 花のみつ
- ● 葉

問11 こん虫が、よう虫からせい虫になる前の段階で、何も食べずに動かなくなる時期のことを何といいますか。

- ○ たまご
- ○ せい虫
- ● さなぎ
- ○ よう虫

問12 赤と黒のもようをしていて、自分より小さい虫を食べる虫はどれですか。

- ○ アブラムシ
- ○ モンシロチョウ
- ○ ミツバチ
- ● テントウムシ

問13 たまごからよう虫になり、さなぎにならずに、そのままセい虫へと育つのは、どのような虫の育ち方ですか。

- ○ ハチやアリの育ち方
- ● トンボやバッタの育ち方
- ○ チョウやカブトムシの育ち方
- ○ カイコやガの育ち方

問14 ホトケノザは、どのような場所で見つけることができますか。

- ○ 海の中
- ○ 暗い洞くつ
- ● 野原など
- ○ 高い山のてっぺん

問15 こん虫がたくさんいるのは、どのような場所ですか。

- ○ 食べ物がなくて、いつでも明るくて広い場所
- ● 食べ物があって、敵から身をかくれるところがある場所
- ○ 食べ物がなくて、風がとても強くふく場所
- ○ 食べ物があって、敵から見つかりやすい平らな場所

問16 花がさいたあとにできるもので、その中にはたねが入っているものは何ですか。

- ○ 根
- ○ くき
- ● 実
- ○ 葉

小3理科 身近な生き物の観察（こん虫と植物）No.3

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 アゲハのたまごは、どのような植物の葉にうみつけられますか。

○ サクラやウメ　○ キャベツやブロッコリー　○ アサガオやヒマワリ　○ ミカンやサンショウ

問2 糸をはって、えものがやってくるのを待ちかまえる生きものはどれですか。

○ チョウ　○ クモ　○ アリ　○ テントウムシ

問3 クモが糸をはるのは、何をするためですか。

○ えものを待ちかまえるため　○ 土の中に巣を作るため　○ 体をあたためるため　○ 花のみつをすうため

問4 自然を調べるときに、観察をしたあと、その次におこなうことは何ですか。

○ もう一度最初から観察しなおす　○ 観察結果をみんなに発表して話し合う
○ 道具をすべて片付ける　○ 観察したことを記録する

問5 マリーゴールドの花がさき終わった後にできる、細くて黒っぽいものは何ですか。

○ 花びら　○ つぼみ　○ たね　○ 新しい芽

問6 植物のにおいをかいで調べるとき、体の中のどの部分を使いますか。

○ はな　○ 耳　○ 目　○ 口

問7 チョウの体は、大きく分けて3つの部分からできています。その3つの部分の正しい組み合わせはどれですか。

○ 頭・むね・はら　○ 頭・せなか・おなか　○ 顔・からだ・あし　○ 頭・むね・おに

問8 はねがあるこん虫の、はねがついている部分はどこですか。

○ せなか　○ あたま　○ むね　○ はら

問9 モンシロチョウが、キャベツの葉にうみつけるものは何ですか。

○ モンシロチョウのさなぎ　○ モンシロチョウのせいちゅう
○ モンシロチョウのたまご　○ モンシロチョウのよう虫

問10 植物の高さのことで、地面からいちばん上の葉のつけ根までの長さのことを何といいますか。

○ 根の長さ　○ 草たけ　○ くきの太さ　○ 葉のまい数

問11 モンシロチョウの成虫は、何を食べて生きていますか。

○ 花のみつ　○ 小さい虫　○ キャベツの葉　○ 土の栄養

問12 こん虫とまわりの自然のかかわりについて、正しい説明はどれですか。

○ こん虫は、人間が作った食べ物だけで生きています。　○ こん虫は、まわりの自然とはまったく関係なく生きています。
○ こん虫は、土の中だけで一生をすごし、外には出ません。　○ こん虫は、まわりの自然とたがいにかかわり合って生きています。

問13 かんさつしたことを、文やスケッチで残すことを何といいますか。

○ けいかく　○ よそう　○ きろく　○ じっけん

問14 植物が成長して実ができるのは、どのようになった後ですか。

○ 花が咲いた後　○ 葉がすべて枯れた後　○ つぼみができる前　○ たねができた後

問15 ヒマワリのたねの形や色には、どのような特徴がありますか。

○ とがっていて、茶色一色である。　○ 細長くて、青と緑のしま模様がある。
○ 丸くて、赤と黄色のしま模様がある。　○ 平たくて、白と黒のしま模様がある。

問16 植物や動物の「表面のようす」をくわしく調べるときは、どのようにして確かめますか。

○ 味をなめて確かめる　○ 音をきいて確かめる　○ 手でさわって確かめる　○ においをかいで確かめる

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

小3理科 身近な生き物の観察（こん虫と植物）No.3

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 アゲハのたまごは、どのような植物の葉にうみつけられますか。

- ○ サクラやウメ
- ○ キャベツやブロッコリー
- ○ アサガオやヒマワリ
- ● ミカンやサンショウ

問2 糸をはって、えものがやってくるのを待ちかまえる生きものはどれですか。

- ○ チョウ
- ● クモ
- ○ アリ
- ○ テントウムシ

問3 クモが糸をはるのは、何をするためですか。

- ● えものを待ちかまえるため
- ○ 土の中に巣を作るため
- ○ 体をあたためるため
- ○ 花のみつをすうため

問4 自然を調べるときに、観察をしたあと、その次におこなうことは何ですか。

- ○ もう一度最初から観察しなおす
- ○ 観察結果をみんなに発表して話し合う
- ○ 道具をすべて片付ける
- ● 観察したことを記録する

問5 マリーゴールドの花がさき終わった後にできる、細くて黒っぽいものは何ですか。

- ○ 花びら
- ○ つぼみ
- ● たね
- ○ 新しい芽

問6 植物のにおいをかいで調べるとき、体の中のどの部分を使いますか。

- ● はな
- ○ 耳
- ○ 目
- ○ ロ

問7 チョウの体は、大きく分けて3つの部分からできています。その3つの部分の正しい組み合わせはどれですか。

- ● 頭・むね・はら
- ○ 頭・せなか・おなか
- ○ 顔・からだ・あし
- ○ 頭・むね・おに

問8 はねがあるこん虫の、はねがついている部分はどこですか。

- ○ せなか
- ○ あたま
- ● むね
- ○ はら

問9 モンシロチョウが、キャベツの葉にうみつけるものは何ですか。

- ○ モンシロチョウのさなぎ
- ○ モンシロチョウのせいちゅう
- ● モンシロチョウのたまご
- ○ モンシロチョウのよう虫

問10 植物の高さのことで、地面からいちばん上の葉のつけ根までの長さのことを何といいますか。

- ○ 根の長さ
- ● 草たけ
- ○ くきの太さ
- ○ 葉のまい数

問11 モンシロチョウの成虫は、何を食べて生きていますか。

- ● 花のみつ
- ○ 小さい虫
- ○ キャベツの葉
- ○ 土の栄養

問12 こん虫とまわりの自然のかかわりについて、正しい説明はどれですか。

- ○ こん虫は、人間が作った食べ物だけで生きています。
- ○ こん虫は、まわりの自然とはまったく関係なく生きています。
- ○ こん虫は、土の中だけで一生をすごし、外には出ません。
- ● こん虫は、まわりの自然とたがいにかかわり合って生きています。

問13 かんさつしたことを、文やスケッチで残すことを何といいますか。

- ○ けいかく
- ○ よそう
- ● きろく
- ○ じっけん

問14 植物が成長して実ができるのは、どのようになった後ですか。

- ● 花が咲いた後
- ○ 葉がすべて枯れた後
- ○ つぼみができる前
- ○ たねができた後

問15 ヒマワリのたねの形や色には、どのような特徴がありますか。

- ○ とがっていて、茶色一色である。
- ○ 細長くて、青と緑のしま模様がある。
- ○ 丸くて、赤と黄色のしま模様がある。
- ● 平たくて、白と黒のしま模様がある。

問16 植物や動物の「表面のようす」をくわしく調べるときは、どのようにして確かめますか。

- ○ 味をなめて確かめる
- ○ 音をきいて確かめる
- ● 手でさわって確かめる
- ○ においをかいで確かめる

小3理科 身近な生き物の観察（こん虫と植物）No.4

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　必要な人は書く

問1 ホウセンカの花が咲いた後にできる実の中には、どのようなものがたくさん入っていますか。

○ かたくて太い茎　○ 平らで大きい葉　○ 丸くて小さいたね　○ 細くて長い虫

問2 自然を調べるときに、まず最初におこなうことは何ですか。

○ 観察したことを記録する　○ 観察結果をみんなに発表して話し合う
○ たねをまく　○ 観察をする

問3 たねをまく場所として、ふさわしくない場所はどこですか。

○ にわのつち　○ かだんのつち　○ うえきばちのつち　○ アスファルト

問4 こん虫の頭（あたま）には、身の回りのようすを感じ取るために、何がついていますか。

○ はねや足　○ 目やしょっ角　○ 骨や筋肉　○ 心臓や胃

問5 チョウのたまごからかえって、食べ物を食べて育つもののことを何といいますか。

○ よう虫　○ 成虫　○ まゆ　○ さなぎ

問6 ホウセンカのたねの特徴について、正しく説明しているものはどれですか。

○ 白色をしていて、大きくてやわらかい。　○ 黄色をしていて、大きくてかたい。
○ 青色をしていて、小さくてやわらかい。　○ 茶色をしていて、小さくてかたい。

問7 チョウなどのよう虫が、大きくなるときに古い皮をぬぐことを何といいますか。

○ へんしん　○ だっぴ　○ さなぎ　○ うか

問8 こん虫が、まわりの植物や土、ほかの生き物などの自然と、おたがいに助け合ったりえさになったりして生きていることを何といいますか。

○ こん虫のたまごのそだち　○ こん虫の冬ごし　○ こん虫と自然のかかわり　○ こん虫のからだのつくり

問9 春の自然の観察で、野原などを探すと見つけることができる植物はどれですか。

○ サボテン　○ ハス　○ ワカメ　○ ホトケノザ

問10 葉を食べて、皮をぬぐたびに大きくなり、大きくなるとさなぎになる、チョウの育ち方の段階を何といいますか。

○ チョウのさなぎ　○ チョウのせい虫　○ チョウのたまご　○ チョウのよう虫

問11 モンシロチョウの幼虫は、なにを食べますか。

○ サクラの花　○ キャベツの葉　○ タンポポのわたげ　○ マツの葉

問12 ダンゴムシをさがすとき、もっとも見つけやすい場所はどこですか。

○ にわにある石の下　○ 教室のつくえの上　○ かわいたアスファルトの上　○ 日なたの運動場のまんなか

問13 春の自然を安全に観察するときに、特に気をつけなければならない生き物のとくちょうとして、正しいものはどれですか。

○ かんだり刺したりする、さわるとかぶれる、毒がある　○ 水の中でしか生きられず、陸の上では動けない
○ 体がとても大きくて、走るのがとても速い　○ 花をさかせず、たねもつくらない

問14 ホウセンカの丸くて小さいたねがたくさん入っている実は、いつできますか。

○ 花が咲く前　○ 芽が出る前　○ 葉がのびる前　○ 花が咲いた後

問15 石の下などの日かげをさがすとよく見つかる、春によく見られる生きものはどれですか。

○ モンシロチョウ　○ トノサマバッタ　○ ダンゴムシ　○ アブラゼミ

問16 虫めがねで、手に持てる花や葉っぱなど、動かせるものをかんさつするときの正しい使い方はどれですか。

○ 虫めがねを太陽に向けて、見ているものに強い光をあてる。　○ 虫めがねを地面において、見ているものをその上に落とす。
○ 虫めがねを遠くにはなして持ち、見ているものは絶対に動かさないようにする。　○ 虫めがねを目に近づけて持ち、見ているものを動かしてよく見えるようにする。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

小3理科 身近な生き物の観察（こん虫と植物）No.4

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 ホウセンカの花が咲いた後にできる実の中には、どのようなものがたくさん入っていますか。

- ○ かたくて太い茎
- ○ 平らで大きい葉
- ● 丸くて小さいたね
- ○ 細くて長い虫

問2 自然を調べるときに、まず最初におこなうことは何ですか。

- ○ 観察したことを記録する
- ○ 観察結果をみんなに発表して話し合う
- ○ たねをまく
- ● 観察をする

問3 たねをまく場所として、ふさわしくない場所はどこですか。

- ○ にわのつち
- ○ かだんのつち
- ○ うえきばちのつち
- ● アスファルト

問4 こん虫の頭（あたま）には、身の回りのようすを感じ取るために、何がついていますか。

- ○ はねや足
- ● 目やしょっ角
- ○ 骨や筋肉
- ○ 心臓や胃

問5 チョウのたまごからかえって、食べ物を食べて育つもののことを何といいますか。

- ● よう虫
- ○ 成虫
- ○ まゆ
- ○ さなぎ

問6 ホウセンカのたねの特徴について、正しく説明しているものはどれですか。

- ○ 白色をしていて、大きくてやわらかい。
- ○ 黄色をしていて、大きくてかたい。
- ○ 青色をしていて、小さくてやわらかい。
- ● 茶色をしていて、小さくてかたい。

問7 チョウなどのよう虫が、大きくなるときに古い皮をぬぐことを何といいますか。

- ○ へんしん
- ● だっぴ
- ○ さなぎ
- ○ うか

問8 こん虫が、まわりの植物や土、ほかの生き物などの自然と、おたがいに助け合ったりえさになったりして生きていることを何といいますか。

- ○ こん虫のたまごのそだち
- ○ こん虫の冬ごし
- ● こん虫と自然のかかわり
- ○ こん虫のからだのつくり

問9 春の自然の観察で、野原などを探すと見つけることができる植物はどれですか。

- ○ サボテン
- ○ ハス
- ○ ワカメ
- ● ホトケノザ

問10 葉を食べて、皮をぬぐたびに大きくなり、大きくなるとさなぎになる、チョウの育ち方の段階を何といいますか。

- ○ チョウのさなぎ
- ○ チョウのせい虫
- ○ チョウのたまご
- ● チョウのよう虫

問11 モンシロチョウの幼虫は、なにを食べますか。

- ○ サクラの花
- ● キャベツの葉
- ○ タンポポのわたげ
- ○ マツの葉

問12 ダンゴムシをさがすとき、もっとも見つけやすい場所はどこですか。

- ● にわにある石の下
- ○ 教室のつくえの上
- ○ かわいたアスファルトの上
- ○ 日なたの運動場のまんなか

問13 春の自然を安全に観察するときに、特に気をつけなければならない生き物のとくちょうとして、正しいものはどれですか。

- ● かんだり刺したりする、さわるとかぶれる、毒がある
- ○ 水の中でしか生きられず、陸の上では動けない
- ○ 体がとても大きくて、走るのがとても速い
- ○ 花をさかせず、たねもつくらない

問14 ホウセンカの丸くて小さいたねがたくさん入っている実は、いつできますか。

- ○ 花が咲く前
- ○ 芽が出る前
- ○ 葉がのびる前
- ● 花が咲いた後

問15 石の下などの日かげをさがすとよく見つかる、春によく見られる生きものはどれですか。

- ○ モンシロチョウ
- ○ トノサマバッタ
- ● ダンゴムシ
- ○ アブラゼミ

問16 虫めがねで、手に持てる花や葉っぱなど、動かせるものをかんさつするときの正しい使い方はどれですか。

- ○ 虫めがねを太陽に向けて、見ているものに強い光をあてる。
- ○ 虫めがねを地面において、見ているものをその上に落とす。
- ○ 虫めがねを遠くにはなして持ち、見ているものは絶対に動かさないようにする。
- ● 虫めがねを目に近づけて持ち、見ているものを動かしてよく見えるようにする。